

校 内 研 修 計 画

甲州市立松里中学校

1 学校課題

本校の生徒は、明るく素直で授業や生徒会活動にもまじめに取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。学校評価でも保護者や生徒からの回答で「学校が楽しい」が9割以上となっており、基本的な生活習慣においては「松中生はよくあいさつをしてくれる」など、地域からも評価されている。ただ、諸活動においては、全体的に受動的な場面が多く見られ、課題としては自発的に考え、判断し、実行しようとする姿が学習活動やその他の活動場面でみられる。今後は、伝える力や表現する力をより一層育みたい「生きる力」の資質や能力、態度として位置づけて研究を進める。

2 研究主題

「生きる力を育成する教育の創造」

ーアクティブ・ラーニングの視点を取り入れた「深い理解」をめざす授業の追求ー

3 主題設定の理由

世界は今、大きな変動期にある。グローバル化や情報化、そして人工知能を初めとする先端技術の導入により、社会の仕組みそのものが大きく変わりつつあることを実感しながら生活している。未来を予測することも困難な状況の中、教育も歴史的な転換期を迎えている。それゆえに、主体的に学ぶこと、深く学ぶこと、他者と対話しながら学んでいくことが重要である。

これまで本校では「キャリア教育実践プロジェクト」や甲州市「確かな学力」育成プロジェクトと関連づけながら研究を進めてきた。また、昨年度より、「学力向上アクティブ・ラーニング推進事業実践検証校」の指定を受け「わかる授業の工夫」や「家庭学習の充実」を柱に、生徒の学力向上を図る研究を行ってきた。「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけ、今までの研究の成果を生かしつつ、先に挙げた資質能力を育てるためには、「何を知っているか」という知識の獲得から、知識を使って「どう問題を解決ができるか」を考える学習への転換が求められている。そのためには、知識を自分のものとして「深く理解」する必要がある。「深い理解」のためには授業において、「深く考える」場面を学習プロセスの中に設定すること、そして、そういう習慣化によって定着されるものとする。

本校の生徒は、真面目で素直である。しかし、学習に対する主体性や自己肯定感が十分に育っているとはいえない。これからの時代を生き抜くために、知識を深く理解し、その知識を活用しながら自信を持って「身近な地域や社会、そして世界との関わり」の中でより良い人生を築いていく力を身につけることを願って本主題を設定した。

4 研究の具体的な内容と方法

(1) アクティブ・ラーニングの実践を支える具体的な研究

- 1) アクティブ・ラーニングの研究授業と研究協議（年7回）【全体会】
- 2) アクティブ・ラーニングの授業づくり・授業改善の向上【教科ブロック研究会】

(2) アクティブ・ラーニングの実践の基盤を支える具体的な研究

- 1) 学級・集団づくりの質の向上【学年ブロック研究会】
hyper-QU 調査の実施と結果分析・情報交換、SGE や SST の活用
- 2) 家庭学習と授業との充実【学年ブロック研究会】
松中ノート（家庭・自主学習ノート）の充実や甲州市「家庭学習の手引き」の効果的な活用
- 3) 学びの集会の実施（年2回）【全体会】
- 4) 授業規律の環境整備【全体会】

年 間 校 内 研 修 計 画

研究主任 武藤 英紀

月 日 (曜)	回	研 究 内 容	TC・講師
4月17日 (月)	第1回	・昨年度の成果と課題 ・今年度の研究の方向性 ・年間研究計画について ・東山梨教協ブロック交流研究会との連携について ・甲州市「確かな学力育成」プロジェクトとの連携について ・授業規律, 授業評価について ・センター研修について	
5月17日 (水)	第2回	・本校の「授業の構造化」および拡大校内研・授業参観について	
5月31日 (水)	第3回	・事前アンケートの提案 ・「学びの集会 (1回目)」について ・K-13法による分析について (学習会)	
6月15日 (木)	学びの集会 (1回目)		
6月21日 (水)	第4回	・甲州市「確かな学力」育成プロジェクトに向けての授業案検討会 ・事前アンケート調査の集計結果について ・K-13法によるQ-U調査分析について【各学年ブロック研究部会】	
6月23日 (金)	【甲州市「確かな学力」育成プロジェクト】学級・集団づくり講演会 講師 鹿嶋真弓先生		
7月5日 (水)	【甲州市「確かな学力」育成プロジェクト】授業づくり講演会 講師 市川伸一先生 ・公開研究授業 <u>アクティブ・ラーニング学習会①</u>		◎
7月12日 (水)	第5回	・ <u>アクティブ・ラーニング学習会② (拡大校内研・授業参観)</u> ・ <u>研究協議</u>	◎
8月24日 (木)	第6回	・「授業づくり・改善」に関する情報交換① (板書計画, 発問の仕方, 言語活動の活用などについて) 【教科ブロック研究部会】	
9月13日 (水)	第7回	・9/27 拡大校内研・授業参観に向けた授業案検討会 ・「授業づくり・改善」に関する情報交換② (思考を深めるための手立ての工夫の意見交換) 【教科ブロック研究部会】	
9月27日 (水)	第8回	・ <u>アクティブ・ラーニング学習会③ (拡大校内研・授業参観)</u> ・ <u>研究協議</u>	◎
10月11日 (水)	第9回	・「学びの集会 (2回目)」の提案について	
10月18日 (水)	【甲州市「確かな学力」育成プロジェクト】授業づくり研究会 講師 盛山隆雄・細水保弘先生		
10月25日 (水)	第10回	・11/8 拡大校内研・授業参観に向けた授業案検討会	◎
11月1日 (水)	学びの集会 (2回目)		
11月8日 (水)	第11回	・ <u>アクティブ・ラーニング学習会④ (拡大校内研・授業参観)</u> ・ <u>研究協議</u>	◎
11月15日 (水)	第12回	・11/22のブロック交流研究会向けの授業案検討会 ・K-13法によるQ-U調査分析について【各学年ブロック研究部会】	
11月22日 (水)	【東山梨教育協議会・松里中学地区ブロック交流研】授業公開 (1・2・3年生) ・ <u>アクティブ・ラーニング学習会⑤</u>		
12月1日 (金)	【甲州市「確かな学力」育成プロジェクト】教育講演会 講師 河村茂雄先生		
12月6日 (水)	第13回	・ <u>アクティブ・ラーニング学習会⑥ (拡大校内研・授業参観)</u> ・ <u>研究協議</u>	◎
1月22日 (水)	第14回	・事後アンケート調査の集計結果と今年度の考察について ・研究紀要の作成について	
1月24日 (水)	【甲州市「確かな学力育成」プロジェクト】学級・集団づくり学習会 講師 直山木綿子先生		
2月23日 (金)	第15回	・今年度の成果と課題について ・来年度の方向性について	

